

平成 27 年度

袋井市森町広域行政組合
定期監査結果報告書

袋井市森町広域
行政組合監査委員

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日

平成27年11月18日

3 監査の範囲

平成27年9月末日現在の事務事業の実施状況

4 監査の方法

提出された資料に基づき、袋井市監査委員事務局において、事務局長及び関係職員から内容説明を受け、事務事業の実施状況及び予算の執行状況を聴取し、監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業の執行については、おおむね適正に執行されているものと認められた。

6 監査所見

(1) 中遠聖苑については、施設建設後32年が経過し、施設や設備の老朽化が課題となっている。更には高齢社会の到来により、火葬件数が増加傾向にあり、計画的に修繕を行い施設の延命化を図られたい。

(2) 中遠クリーンセンターについては、処理設備の更新時期を迎えることから、基幹設備の劣化度調査を平成28年度に実施する予定である。その調査結果に基づき、計画的な改修工事を実施し、適正な施設の維持管理に努められたい。

(3) 袋井衛生センターについては、今年度から包括的民間委託が導入されている。今後においても、受託者と連携を深め設備の適正な維持管理に努められたい。

(4) 袋井消防本部・袋井消防署の建設事業については、2月に袋井消防庁舎整備基本計画を策定し、現在公募型プロポーザル方式により設計業者を選定したところである。複雑多様化する災害に対応できる新庁舎の建設に向け、関係機関と協議・連携を行い、計画どおり平成32年度に開署できるよう施設整備を進められたい。

なお、消防業務については、引き続き火災活動や救急救命活動の迅速かつ的確な対応に努められたい。